

川口市立仲町中学校

笑顔と
規律と
彩りのある
学校を
めざして…

〈授業の様子〉 内容項目:礼儀 B-(7)



1時間の流れがわかる板書

◇授業で学んだこと・考えたこと◇

— 生徒のふりかえりより —

・ちゃんと挨拶をしていたときもあったけれど、少し適当になってしまっていたときもあったかなと思いました。相手がわざわざ挨拶してくれたのに、適当だと相手もいやな思いになってしまうと考え、これからはしっかり挨拶をしたいと思います。また、返事でも、帰りの会や朝の会でも声が小さくて反応があいまいな時があるので、しっかり返事をしたいです。

・この授業を通して、挨拶と返事の大切さがわかりました。ちゃんと挨拶と返事をしたら、相手の気持ちは絶対に変わると思います。普段の「ありがとうございます」とか「どういたしまして」という言葉を話して、相手の今日起こった悪いことを忘れて、気分がよくなる。相手を尊重したら、自分も尊重されると思います。

・挨拶は今まで「すること」が大切なことであるという考えをしていたけれど、今日の話を読んで、「すること」以上にどんな気持ちを伝えるか、その効果を考えることがより重要であるということに気づくことができた。これからは気持ちをしっかり伝えるために、笑顔や声のトーンなどを意識していきたいと思った。

・人の声かけや挨拶に対して応える、自分が相手へ気持ちを伝える、こういった何気ない言葉のやり取りが、気持ちを和ませることにつながると思った。そうだとするのなら、普段の健康観察や授業の挨拶…もっと相手の気持ちを受け止めて、笑顔を増やせるようにしたいです。



〈学校全体で取り組む 道徳教育〉

【特別活動の時間との関わり】—生徒の心を育むために—

*ピアサポート

先輩たちが後輩に、楽しみながら学校のことを教えます。



生徒の自主的な活動を積極的に行い、先輩と後輩、そして仲間とのつながりを大切にします。

*挨拶運動・ボランティア活動

さわやかな挨拶を互いに交わし、「人のために」活動することの気持ちよさを体感します。



【道徳教育の要としての授業】



学級担任による授業を基盤にしつつ、「ローテーション授業」を組んで授業を行います。先生たちも互いの授業を見ることで、互いの授業力向上を図っています。